

第23回 二和地区市政懇談会議事録

日 時 平成20年10月26日(日) 午前10時～12時

開催場所 二和公民館 講堂

【質問事項】

- ・埋蔵文化財調査事務所（旧公民館）の一部利用のお願いについて
- ・二和地区の児童館（児童ホーム）の設置について
- ・新京成電鉄「二和向台駅」北側改札口の設置について
- ・二和向台駅周辺の交通対策について
- ・二和東5丁目34番地先の雨水対策について
- ・道路問題3箇所の改善について
 - ア) 市道第67-004号線の一方通行化
 - イ) 新京成線、鎌ヶ谷第2号踏切の拡幅
 - ウ) 二和公民館南側市道第65-032号線でのUターン禁止
- ・子供が自由に遊べる公園の整備について
- ・二和地区の公共下水道整備計画について
- ・二和グリーンハイツから二和向台駅間のバス運行や道路の拡張など交通網の整備について
- ・防災無線の内容が聞き取りにくいため改善を(各家庭で聞くことは可能か)
- ・市道第00-114号線の舗装・拡幅について
- ・市道第00-008号線の側溝の蓋等の整備について
- ・市政懇談会で取り上げられた内容で検討していくと回答されたものの進捗状況について

- ・埋蔵文化財調査事務所（旧公民館）の一部利用のお願いについて

【質 問】

埋蔵文化財調査事務所の一部利用のお願いについて、二和には地域ボランティア団体の活動拠点がありません。地区連、地区社協、民生児童委員協議会、それから体育指導員協議会、在宅介護支援センターなどそれぞれ事務所を持っていない。

この地区はお互いに助け合って色々な行事をやります。例えば福祉祭り、これは地区社協が主催で地区連、民生児童委員、その他が応援、先日の地区連主催の敬老会につきましても、それぞれ他の団体の方が応援された。一同に会する場所があれば、宜しいんじゃないかと、こういう話でございます。

【回 答】

地域ボランティア団体の活動拠点として、私どもが所管しております埋蔵文化財調査事務所の一部をお貸し願いたいというご要望でございます。会長のご活躍は、充分承知しております。自治会の皆さんが大活躍している事も充分承知しております。心から感謝申し上げます。私もこの埋蔵文化財調査事務所については充分承知しているんですが、何とか要望に答えられないものかと言う事で、事務所へ足を運んだり、事務所の職員にも意見を聞いております。

事務所では開発等があった時に、歴史的な埋蔵文化財が地面の中に出土した場合、調査をしている場所です。調査事務所内ですが、1階が作業室として作業台とか、出土品の水洗い場、荷物の棚、出土品の入った多数の収納箱などでいっぱいになっております。2階は整理作業室として使っており、出土した品物を2階へ運び入れるためのクレーンを設置してあります。皆さんが想像されます事務所のような機能ではなく、本当にそれを整理する工場といいますか、調査事務所みたいな形になっています。作業場では、細かい破片に全部番号を振って、それを後で組み立てした土器や石器等を納める収納箱が、ところ狭しと、棚に納めてありますが、手狭ということで、他の公共施設や民間倉庫を借りて、保管しているのが現状でございます。このような状況

から、難しいものと考えております。

- ・二和地区の児童館（児童ホーム）の設置について

【質 問】

二和地区21番目の児童館の設置を強く、ここでお願いしたい、PTAの方たちが子育てをしている0歳児から3歳児までのお母さんに、地域で支援する場というものは、設けられてはおりますが、それはごくごく僅かな日数で行なわれているものです。日常子供が行ける場、家にただいまと帰って来た時に遊びに行ける、地域の中で安心して遊べる場、これをやはり確保していく事、というののもっとも大事なことはないかと思えます。関係者の皆さんと、横の連絡を密にして、そういうものを地域として作り上げて行きたいと思えます。市長がおっしゃっておられたように、住んでよかった船橋、住んでよかった二和を目指して行きたいと思えます。私の自治会は8割が新しい入居者です。これから子供を産んで、育てていこうとするお母さん達がほとんどです。大切な金の卵を、安心した地域の中で育てていきたい、とそういう風に考えております。どうか21番目の児童館を二和にお願いしたいと思えます。

【回 答】

児童ホームは0歳から18歳の児童対象に、児童の健全育成を図るため、子育て支援から児童育成の様々な事業を企画し、これら児童ホームの単独事業、他団体との共済事業で実施しております。また児童が自由に遊ぶ事ができる場所として、運営を行なっている所でございます。

児童ホームを設置するには、ある程度設置要件が定められておりまして、集会室とか遊戯室、事務室などを備え、最低でも185.12㎡が必要と規定で定めているところでございます。ご質問の図書館とか公民館、児童ホームのスペースを確保ということですが、難しい分があるかと思えます。

児童ホームの建設にあたりましては、昭和62年までは単独で建設していました。それ以降は、建設や運営費の経費削減と利用者の利便性を図るため、公民館や他の公共施設と併設で整備を進めてきたところでございま

す。

二和地区の児童ホームの建設につきましては、他の未整備地区も含め市全体の施設整備と併せて、検討してまいります。

また、本年この7月から、近隣に児童ホームのない地域の皆様には、児童ホームの事業を提供するため、児童ホーム職員が公民館等に出向いて、子育て支援や様々な遊びを子供達に提供する「巡回児童ホーム事業」を実施しております。多くの乳幼児親子の方々や、小学生の皆さんに参加していただいております。二和地区では、二和公民館で巡回児童ホームを実施していく予定でございます。

【回 答】

図書館、公民館を常時使えないかというご質問について、公民館につきましては、利用の多い地区でございますので、定期的でなくて、臨時的に使うということであれば、公民館のほうで色々ご協力させていただいているのが現状です。常時、児童ホームとしてということになりますと、今利用されている皆様の活動を今度縮小しなければいけないという現状になりますので、大変難しいだろうというふうに考えております。

図書館につきましては、会議室が空いているじゃないかということだったわけですが、会議室も1箇所をここを利用している皆さん、それから私共の職員が定期的、不定期に会議を開いたり打ち合わせをする場所として、必要な場所という事で、お貸しすることによって、公民館事業あるいは図書館事業に支障が出るんじゃないかと思っております。以上のことから、児童ホームとして施設の一部をお貸しするというのは大変難しいと、考えております。

- ・ 新京成電鉄「二和向台駅」北側改札口の設置について

【質 問】

二和駅に北側に改札口を設置していただくという提案と、もうひとつ、駅の周辺の整備をお願いしたいという事で、提案しました。

二和向台駅は、沿線の中でも一日約 19,000 人位は利用していると言わ

れています。朝と夕方の通勤・通学時は非常に駅の踏切は混雑しています。咲が丘とか八木が谷・高野台の方は、遠距離のために車で送迎をする場合、駅でいったん降ろし、公民館の前あたりでUターンして、もう一回帰って踏切を通過することから、特に踏切が混雑する状態です。踏み切りの横断を少しでも減らすということで、駅北口に踏切を渡らないで改札があれば、いいんじゃないかなと思って提案いたしました。

もう一つは将来的に向けた、駅の周辺の整備をお願いできればと提案させていただきました。

【回 答】

二和向台駅は、相対式ホームというんですが、向かい合う形式のホームになっておりますけれども、現在は南側、要するに松戸方面、上りの方に改札口が設置されているわけですが、ただいまのお話があったように、新たに北側に改札口が設置できれば、駅に隣接する踏切内の混雑緩和、また駅をご利用になる方々の利便性は確かに向上するし、また非常に有効だとは思いますが、しかしながら、駅周辺の土地の状況等を見ましたが、駅施設の構造等を考慮すると、現状では北口に改札口を設置するのは、なかなか至難の業ではないかなというふうに思っております。また、このことについて今回ご質問いただきましたので、新京成電鉄にも問い合わせしてみましたけれども、今のところ、鉄道側としても新たな改札口を設置する考えはないという答えでございました。

また将来的な展望として、駅周辺の整備のご要望をいただきましたが、駅前広場や駐車場の整備には、用地確保のための用地買収という問題があります。また、その為には相当な事業費を要しますことから、大変難しい状況ではないかと思っております。

しかしながら今のお話にもありましたように、二和向台駅へのアクセスとか、駅の機能面が現状では充分ではないというふうに、市と致しまして認識はしておりますので、今後改札口の問題も含めて将来的な課題として、駅前広場等の整備について、周辺の土地利用状況等を見ながら、必要性を含めて検討してまいりたいと考えております。

- ・二和向台駅周辺の交通対策について

【質 問】

二和向台駅から鎌ヶ谷方面へ向かいます駅南側の「中通り商店街」、現在、時間差の一方通行でございます。朝7時から9時まで、夕方3時から5時までのラッシュ時には二和向台駅方面から中通り商店街方面への進入はできません。ただし、禁止時間帯でも進入しようとする車があとを立ちません。また、この道路を駅に向かって歩いて通行する人、三咲小学校へ通学する子供達の安全確保に直結いたしますので、終日一方通行にさせていただきたい。

もうひとつは、二和病院から御滝公園に向かう道路は、両側とも安全といえる歩道が確保されておりません。二和病院から御滝公園に向かって右側は、大人一人がようやく歩ける程度の歩道は確保されておりますが、水路に蓋をしてありますので、ガタガタで大変歩きにくいいため整備させていただきたい。また、この道路の両側は農地が多い所で、幅50センチでも収用して道路の幅を拡張してさせていただきたい。

【回 答】

駅周辺の交通対策として一方通行と道路拡幅の話でございます。ご指摘の「中通り商店街」距離といたしまして、約400メートルが一方通行となっております。これは昭和58年、時間帯規制の一方通行となったことを、警察の方から伺っております。

時間的には朝の2時間と夕方3時から5時までの2時間、一日4時間の時間帯規制になっております。規制の変更につきましては、今までも地元の方々からのご相談等があり、話し合いをさせていただきました。中には一方通行の逆な方向とか、4時間の規制を少し延ばしていただけないかとか、提案等もございました。これにつきましては、沿線の方々の合意形成がされませんと変えるわけにはいかないので、地元商店街・自治会、行政も入りまして東警察の方と調整をしたりして、公安委員会とも協議させていただきます。

次に二和病院から御滝公園に向かいます、市道00-008号線の拡幅整備については、二和地区を南北に通る主要な道路として位置づけており

ますが、拡幅し歩道を整備するには用地の協力が必要であり、相当な事業費が必要となってまいります。ご質問にもありましたように、農地等に住宅開発等の事前協議があった場合には、歩道整備について事業者の方に協力をお願いしている所ですが、今後、開発行為が出された際には、道路の整備について引き続き協力していただけるようお願いしてまいります。その他の農地外につきましては、沿線の開発等、土地利用を見ながら事業化するかどうかも含めて検討してまいります。

- ・ 二和東 5 丁目 3 4 番地先の雨水対策について

【質 問】

今年 5 月 1 9 日から 2 0 日にかけて台風 4 号がやってきて大雨を降らせました。二和東 5 丁目 3 4 番地付近は、地面が低く道路に 5 0 c m 深さの水が溜まり、通勤通学の時間帯は大変だったということです。このような状況は今回が初めてではなく、大雨のたびに冠水しています。原因は排水路菅の吸収能力が不足であると聞いています。この問題については、平成 1 2 年の市議会に陳情し、採択されたと聞いています。早急な対応をお願いいたします。

【回 答】

二和東 5 丁目 3 4 番地の雨水対策について、当地区は二和川と二重川の最上流部に位置し、両河川及び排水管の幹線整備がまだ完了してないことから、流下能力が不足している事を認識しております。また、近年の局地的に短時間に集中し、想定を超える雨が降り浸水被害を起こし、皆様方には大変ご迷惑をおかけしております。これを踏まえ平成 1 4 年度末に浸水被害に対応する為、暫定的ではありますが、既設排水管を二重川と二和川に分散させる対策を講じている所でございます。また今年度には、浸水箇所の道路の隅切り部分に L 形の側溝 2 箇所、それとグレーチング蓋 U 字溝を、集水枡を備えますものに変えてございます。更に今後の対策として、埋蔵文化財調査事務所の敷地に地下貯留の浸透施設（2 1 0 m³程度の機能、小学校のプール程度）を設けて、道路冠水の軽減を図ってまいります。

河川整備が遅れているという指摘について、先程お話した二和川と二重川に、これは一番上流部になっております。二和川につきましては、地域南側の部分がほぼ二和川に位置しております。この二和川は、鎌ヶ谷市の管理河川と県管理になっております大柏川、それと更には真間川に流入しております。県は整備を促進しており、真間川についてはかなり整備できております。現在は大柏川をやっており、かなり時間を要しているということでございます。

それとまた地域の上部に位置します部分については、二重川に下流になっております。二重川もかなり整備できて、あと上流部分につきましては、河川沿いに既に家屋が連短し、河川を拡幅するには、家屋の方々に用地買収に応じてもらうことから、難しいのが現状でございます。市として早急に進められない理由のひとつとなっております。

しかしながら、下水道において、集中豪雨等による対策として、「下水道浸水対策事業」が創設され、国庫補助金が充当できるということ、家屋の連短という状況もございますが、下水道は地下にもぐっていただけますので、事業をどういう形でやろうかと、検討しているという所です。

・ 道路問題 3箇所 の改善について

- ア) 市道第 67-004 号線の一方通行化
- イ) 新京成線、鎌ヶ谷第 2 号踏切の拡幅
- ウ) 二和公民館南側市道第 65-032 号線での Uターン禁止

【質 問】

一つ目は、二和病院前を通過して北上すると、県道 57 号線に突き当たります。その突き当りに信号がありますが、その信号を左折して直ぐに右折する細い道路があります。この道路を咲が丘方面から県道 57 号線へ出てくる車が多数あります。また、逆にこの道路に向かって進入する車も多数あります。この道路は途中まで車一台分の道路幅しかないことから、しばしば渋滞を起こしております。この道路を一方通行にするとか、何らかの対策が必要ではないかと感じております。

2 点目としまして、二和病院前を北上しますと新京成の踏切があります。

この踏み切りの幅が狭いため、車同士がすれ違う際に歩行者は踏切から外れて歩かなければならない状況です。踏み切りの幅を拡張して、歩行者が歩きやすいように改善していただく、必要があると感じております。

3点目としまして、新京成二和向台駅前の踏切に、二和商店街方面から進入し、駅で人を降ろして帰路につく時に、図書館の前を通過し、南側の道路に頭を突っ込んでUターンをし、線路を越えて帰っていく形が多いです。そのUターンする場所はちょうど横断歩道になっています。この地点でのUターン禁止など、検討していただく必要があるのではないかと感じております。

【回 答】

市道第67-004号線の一方通行の件につきましては、地元警察署並びに県の公安委員会等と協議し、その中で出来るかどうか、また沿線住民の方の同意が必要となってまいります。先日、八木が谷地区の市政懇談会で20kmのスピード規制の要望がございました。その際に船橋東警察署と相談をしたところ、警察の意見としては、一方通行というお話がありました。先程4番の所でご質問のありました、駅の周辺の一方通行化それと併せまして、地元住民である咲が丘の方や東警察と引き続き協議してまいります。

次に主要地方道千葉鎌ヶ谷松戸線の交差点につきましては、拡幅が必要な交差点として位置づけておりますが、交差点改良及び拡幅整備につきましては沿線関係者のご理解とご協力が必要であり、またこの場所は鎌ヶ谷市との行政界になっていることと、県道の整備も必要なことから、鎌ヶ谷市及び千葉県の協力も必要でありますので、事業化については非常に厳しいという状況でございます。

2番目の新京成線鎌ヶ谷第2号踏切の拡幅については、拡幅が必要な踏み切りと位置づけております。しかし拡幅は踏切前後の道路の拡幅が前提となり、市道00-008号線の拡幅の事業化と整備を図ると共に他の拡幅が必要な踏切の事業実施時期、また国の補助金の財源確保等を考慮して、事業実施につきましては、検討したいと思っております。

しかしながら、本市における緊急に必要な踏切は27箇所ございます。今までに具体的な対策を行なった踏切は、19年度末で京成本線連続立体

交差事業により除去された踏切が14箇所、新京成線の高根木戸駅、前原駅の踏切が整備済みとなっており、今年度は習志野駅の踏切拡幅に入っております。残る11箇所は時間がかかりますが、順次年次計画を立て事業実施に向け努力してまいります。

最後に二和公民館南側の市道のUターン等について、二和向台駅には駅前広場等がございません。先程も3番のご質問で企画部が答弁いたしましたけれども、周辺の土地利用の状況等、必要性も含めて検討してまいりたいと考えております。

- ・ 子供が自由に遊べる公園の整備について

【質 問】

今の子供たちは学校が終わるとクラブ活動・部活動、それから学童以外のことは帰宅することになっていきますけれども、学校で遊べないためしぶしぶ帰って近隣公園等で遊ぶことが現状です。近隣で遊べばうるさいとか、子供がのびのびと元気よく遊べない。それでお願いしたいのが、公園全てとはいませんが一部でもいいので、ネット張ったり公園の整備を考えるなど広場的または緊急的避難広場としての役割を果たすべき広場の確保をぜひお願いしたい。

【回 答】

ご要望のありました自由に子供達がボール遊び等ができる広場の確保の提案でございましたが、既存の公園は小さなお子様からお年寄りの方々まで幅広い年齢層に利用されるということで、危険を伴うことからボール遊びを禁止している状況ではございます。市では公園以外の施設としまして、「まちかどスポーツ広場」を設置しております。この中は遊具等は設置せずに、周囲を棒球ネットを張って、ボール遊びが出来るような箇所もございますが、施設により棒球ネットを飛び越えて隣接の住宅や農地にボールが飛び込む等の被害を与えている所もございます。二和地区は公園の整備が非常に遅れており、公園整備の優先度が高い地域と認識しております。お話のありました既存の住宅の中の小規模な公園を改造することは非常に難しい状況で

すので、ご理解をお願いしたいと思います。

- ・二和地区の公共下水道整備計画について

【質 問】

二和地区は農地が住宅に変わるという、宅地化がかなり急増しております。先程市長からも都市基盤整備での環境づくりというのを進めているということですが、まだまだ二和地区は公共下水道の整備がなされていない。二和地区を中心とした公共下水道の整備の現状と、今後の計画について、ご説明をいただきたいと思います。

【回 答】

本市は行政面積 8,564ha のうち 6,973ha を下水道区域と定めており、これは河川の水系なんですけども、併せて 5 処理区に分けて整備を進めており、現在、整備済区域は 3,248ha、普及率と致しまして 61% でございます。

下水道は都市計画法による都市施設と位置づけられており、ぜひ必要な施設というように考え、早期整備を目指し市街化区域の整備を優先しております。

しかしながら高度成長期の人口急増、財政状況、道路の状況、地下埋設物などにより整備拡大が思うように進捗しておりませんが、平成 21 年度、普及率 70% 達成に向け鋭意努力している所でございます。

二和地区は東京湾に排水する区域となっており、高瀬処理区と印旛沼から利根川へ排水する区域を印旛処理区に分けて整備しております。

また、雨水と汚水を分けて、下水道管を整備する分流区域になっております。

市内には合流で整備しておる所もございます。合流は汚水と雨水を同じ管になりまして、下水管の口径もかなり大きくなり多額の費用を要します。従って合流で整備する地域については、限定せざるを得なくなっております。低地部であり地盤沈下の影響も受け、度重なる床上浸水により甚大な被害がありました海老川の下流部や真間川、二俣川、菊田川沿いなどの地

域を対象として昭和48年から整備を進めてまいりました。

一方当該地が位置しております印旛処理区は千葉県の流域下水道で全て分流式を採用して整備しております。整備につきましては、ほぼ100%に近い状況になっております。

また、高瀬処理区は、平成11年度から供用した処理区で、市域の45%を占めておる海老川の水系がほとんどであり、3,135haの大きな処理区でありまして、現在939haの整備を終わっております。また海老川の中流部から上流部へ向けて、現在整備を進めている所で、図面の中で黄色く塗ってある所が事業認可を取ってある区域で、概ね5年から7年で整備いたします。この汚水を処理する高瀬下水処理区は8系列のうち3系列、1日あたり最大処理能力55,700m³の施設が稼動しており、更に1日あたり処理能力28,100m³の施設増設を行っている所でございます。

このようなことから下水道が整備されていない皆様方の地区は、高瀬処理区の最上流部となっていること、また市街化調整区域であることから、工事の着手にはまだ時間がかかると思います。

最後に新しい住宅が建設する場合、行政としてどのような対応をしているのかということで、宅地開発による溢水、湛水を考慮し、雨水流出抑制施設の設置を指導しております。指導内容は本年の4月1日より放流先の排水能力に不足が生じている場合は、流出抑制を図るため開発区域内に一時雨水を貯留する調整池を設置すること、その基準につきましては市街化区域と市街化調整区域を分けております。設置基準は市街化区域内で1ha未満の開発につきましては、1haあたり565m³以上のものを貯めなさい。1ha以上の場合は1,370m³以上の貯留施設を設置の指導をしております。

また、市街化調整区域につきましては、治水対策における将来計画に基づき調整池の容量を開発面積全てに対して、1haあたり1,370m³以上の貯留施設の設置指導をしております。

- ・二和グリーンハイツから二和向台駅間のバス運行や道路の拡張など交通網の整備をについて

【質 問】

船橋二和グリーンハイツ自治会の会員です。

市の交通企画課に交通整備の嘆願書を提出しております。当地区は交通不便地域にあります。近くは東武野田線の馬込沢駅・鎌ヶ谷大仏、二和向台駅でそれぞれ2キロ、木下街道のバス停が800メートルここを利用しますと、かなりの時間がかかります。うちの団地に住みまして25年経過し、高齢化が進んで最寄りの駅に行くのに苦勞するわけですね。バスの通れる道路を整備してもらいたい。ユニオン通りから二和向台の方に向かう桜並木、この道路は非常に広いわけで、二和病院の通りへ突き当たり御滝公園の方へ出る道、これを住宅が建つ前に道路拡張し、小型バスでも通れる道を確保し、あとはユニオン通りのとおり新鎌ヶ谷駅・鎌ヶ谷駅方面への提案いたしました。

次に交通不便地域支援バスについて、利用者には年齢制限があります。せめて、住民にきめ細かな交通インフラサービスをしてもらいたい。

【回 答】

シニアクラブの方から、総合交通計画課で文書をいただきました。バス停についてですが、最寄りのバス停ということになりますと、木下街道の二和道になります。そこで、そこを通るバスを運行しております船橋新京成バスと千葉レインボーバスに現時点での考えを確認してみました。その答えとしては、二和グリーンハイツ入口にバス停を設置する場合には、第1には木下街道を運行している路線を、二和グリーンハイツを経由するルートに変更する方法、第2には二和グリーンハイツを発着として最寄り駅である東武の馬込沢駅に至る運行ルートの新設が考えられます。しかしながら二つの運行ルートに共通する問題点として、団地内にバスを回転するスペースがない事、採算性のある利用需要が見込めない事、それから、木下街道の慢性的な渋滞による安定的な運行確保が出来ない事、などの理由から、今のところ新規路線の開設は難しいとのことでした。

次に年齢条件等制約のない公共性のある乗り物と言う事ですけども、本市では、交通不便地域解消の為には、民間バス事業者の協力を得ながら、新たなバス路線とか系統を構築することが第一だと考えてはおりま

すが、事前の策として、平成16年度から自動車学校教習所、それから老人福祉センターの送迎バスを活用した高齢者移送サービスを実施したものでございます。二和グリーンハイツにも、船橋第一自動車教習所のバスが運行されておりますが、確かに対象日時が限られていることや、年齢制限があるということで、決して十分な物ではないということは十分に認識しております。

このため市では、地域の公共交通を支える新たな仕組み作りが必要と考えて、この間様々な面から調査研究を行なってまいりました。その結果、平成19年に地域公共交通の活性化及び再生に関する法律というのが施行されました。その法律に基づきまして、市、国、県、それから公共交通事業者（バス・タクシー業者）、それと警察、それから地域の住民の皆様等の関係者で協議会を設置して、地域にとって最適で持続性のある交通システムを検討していこうという結論に至りました。協議会における具体的な検討内容は、その委員会の中で委員の皆様の議論を待つことにはなりませんけれども、市としては既存の民間バス路線の再編・新設、それから交通不便地域の解消を目指した新たな交通システムの導入などについて検討したいと思っております。

今後の予定としては、平成21年度末までに、地域公共交通総合連携計画を策定し、22年度以降、計画に基づく事業の試行に取り組んでいきたいと考えております。

- ・防災無線の内容が聞き取りにくいいため改善を（各家庭で聞くことは可能か）

【質 問】

今日は、防災無線といたしますか、行政無線といたしますか、光化学スモッグ注意報とか、行方不明者の搜索等で流れるんですが、私の所ほとんど内容が聞き取れません。そこで、この内容が市民の皆様にとどの程度届いているのか、アンケート等とったことはあるんでしょうか。もしあれば、その結果も聞きたいと思えます。

そこで提案ですが、無線の出力等を上げれば各家庭でも個別に受信することは可能かなと思うんです。受信機を用意すれば各家庭でも聞くことが

できるのかなと、思うんです。

【回答】

防災無線、パンザマストと言っておりますけれども、今市内に167箇所設置しております、この三咲地区は、各二つの小学校、三咲小と二和小学校とあと二和高校、ちょうど地域のエリアの三角形の部分で設置しております。

ただ最近、宅地開発で以前は畑であったところであまり必要性のないところまでお知らせしなければいけない状況が生じていることは確かですし、家の密閉性が非常に高くなってきて、チャイムは聞こえるけど声までは聞こえないということがございます。それで、市の方としては、これなかなか住宅事情に追いついていかないものですから、ひとつにはフリーダイヤル、これ無料の電話がございまして、それでチャイムが鳴ったらそこに電話をかけていただければ放送内容を聞いていただけるようになっております。これ番号は、フリーダイヤルで0120までは同じなんですが、覚えやすいようにフナバシ2784で、61これは無線で無線の無と線の一番頭を取ったやつですので、無線61と覚えていただき、そこに電話をしていただければと思います。これは当初よりも利用率は上がってきておりまして、具体的な調査しておりませんが、フリーダイヤルの問い合わせの件数というのは、1回時間帯とかにもよりますけれども、70回とか60件とか、それ位の感じでお問い合わせをいただいている。

もうひとつは、もしご自宅でインターネットをご利用いただいているようでしたら、インターネットの船橋市と言う事で検索をしていただきますと、左上に防災情報というのがございます。ここをクリックしてもらいますと、緊急情報、防災情報、どちらからでも、「ただいまの、防災行政無線の放送内容はどうでした。」とか「今は放送しておりません。」とかというのが、表示できますので、そちらの方もご利用いただければと思います。

もう一点、個別受信の問題ですね。私共も今、研究はしております。実際に自治体の中で個別受信機を活用し始めている所がいくつか出てきております。ちょっと問題はあるんですけども、大体ラジオの形になっておりまして、メーカーにもよりますけれども5,000～6,000円のラジオにな

ります。ただひとつだけ問題なのは、常に電源を入れておかなければいけないんですね。電源を予備電池で起動させるようなものは、ちょっとかなり高額になってしまうものですから、その辺がご紹介をして一般のご家庭の中で緊急受信のための物としてご購入いただけるのかな、という面もございまして、この辺、ちょっと他の自治体の例で、というのはかなり、うちの場合は防災行政無線167箇所、まだまだ少ないんですけども、他の自治体と比べたらかなり多いんです。これ、少ない自治体の方がラジオを入れ始めているという状況ですので、その辺も兼ね合いを見てちょっと検討させていただきたいと思います。

・市道第00-114号線の舗装・拡幅について

【質 問】

二和地区の交通安全について、お伺いをしたいと思います。市道00-114号線、こちら二和向台駅から桜並木方面に向かう一方通行の道路を全面一方通行にというお話がありました。大変危険な道路となっており、昨年、市議会でもこのお話がされたと思います。その中で市は、一方通行と同時に道路の拡張をしていきたいとお話があったと思います。現実的には、道路拡張は進んでいない。昨年、市に売地が出ているので道路用地として買収していただきたいというお話をしたことが何度かありました。市は事業体効果が少ないということで出来ないとの回答があった、しかし、千葉県警のホームページの中で交通事故の記録を見ると、駅から一方通行方面につながる道路は交通事故が多い現状があります。道路拡幅や一方通行はある程度時間がかかると思うんですが、当面の措置として、路側帯のカラー舗装や交差点内のカラー舗装、幅員の狭い部分のカラー舗装というのを進めていただくことは出来ないのでしょうか。

【回 答】

昨年の12月の市議会でも質問がございまして、すぐには出来ないということで、交差点へのカラー舗装や通学路を中心にカラー舗装等施行しております。また、一方通行の部分についても皆様からご要望があった場合、

できるかぎり対応はさせていただいております。カラー舗装につきましても、八百屋さんの先は、外側線を引き外側をカラー舗装しております。
なお、交差点改良等も検討してまいりたいと思います。

- ・市道第00-008号線の側溝の蓋等の整備について

【質 問】

二和病院から御滝公園へ向かう市道第00-008号線、人が水路の蓋の上をガタガタ歩きながら進んでいきます。この蓋をきちんと整備すれば、お年寄りが安心して通行できると思います。また、駅周辺の側溝も道路と3センチ位の段差ができています。年度末までに宜しく願います。

【回 答】

北から南に向かっていく道路、東側は狭い歩道が出来ております、左側がほとんどなくて側溝の蓋の上を歩いているような状況でございます。

それで業者に出さなくても、材料等、私共が持っております、現場の職員で蓋の交換や少ない時は部分的に毎日やっておりますので、その中で現状を見させていただきまます。年度末と言う事でございましたが、早いうちに現地調査をし、駅の周辺も含めまして対応してまいります。

- ・市政懇談会で取り上げられた内容で検討していくと回答されたものの進捗状況について

【質 問】

今日懇談会で取り上げられた課題というので、いくつか検討していただくというご回答をいただいておりますが、どの位のタイミングで検討結果がまとめられて、いつ我々にフィードバックされるのか、具体的にご教示いただければと思っております。宜しく願います。

【回 答】

今回いただいた内容というのは、すぐご回答できるものと、出来ないものが色々ございますので、今までですと次回の市政懇談会までに色々な形で、お知らせはしましたけれども、今回のことについては、それぞれの内容の検討が出た段階で、地区連の会長にご連絡をするような形で宜しいでしょうか。それで地区連の方から流していただくというような形で宜しいですか。

それでないと、個別にはちょっとお知らせできないと思いますので、担当の「市民の声を聞く課」がごございます。確認しながら回答させていただきたいと思います。